



土本 昌幸 議員
(公明党)

タウンミーティングについて



問 学校跡地利用は各小学校区では地域性が異なる面もありますが、その内容についてお聞かせください。

答 令和7年度末に閉校予定の三つの小学校は、民間ニーズを踏まえ、民間事業者等による利活用案を決定したいと考えています。令和8年10月をめぐりにプロポーザル方式により事業者を選定し、利活用方法を決定する方針です。地域の意向を反映させて利活用目的や用途を検討し、これからの1年間で地域の意向を聞き取

ります。施設の形状や地域の特性、地域の意向を確認しながら、民間等の活力を活用することにより、最適な跡地利用を目指します。なお、体育館は閉校後も市が所有し、災害時の避難場所として、平時は地域住民やスポーツ団体へ貸し出す予定としています。

人口減少が顕著な地域では、地域の活力の維持や発展のために住宅団地整備が必要と考えています。今後とも地域特性に応じた活用を検討し、地域コミュニティの維持や活性化につながるような施設として次世代に引き継いでいきたいと考えます。

問 次は北条旧市街地のにぎわいづくりです。コープの撤退や病院の移転等により、町なか

答 北条旧市街地は、一定のにぎわいを見せていますが、地域全体を巻き込んだにぎわいづくりの広がりを期待しており、市として支援ができないか考えています。空き家バンク等での活用支援もありますが、町なかの空き家が空き家バンクに登録されない状況もあります。今後の方向性も含め、自治会とも協議して取組を進めます。

■その他の質問事項

- ・ 農業振興
- ・ 熱中症対策（労働安全衛生法改正で6月から義務化）
- ・ 道路の安全性について



佐伯 欣子 議員
(清流会・かさいを育む会)

図書館休館日の必要性を問う

～ 令和6年度定期監査に係る措置内容報告書から ～



問 指摘事項の内容は。

答 県下の図書館103館のうち8割の88館が週1日以上

問 指摘に対する措置内容は。

答 経費削減や職員の業務負担の軽減など、図書館の充実にとって大事な指摘と捉え、休館

日を設けることを考えています。

問 現在の職員数と勤務シフトについて。

答 正職員4名、会計年度任用職員17名の計21名のうち、7名が司書資格を持っています。職員全体の約半数が常駐する勤務シフトで、休日は正職員が週2日、会計年度任用職員は週2.5日です。

問 休館日を設けた場合の経費削減、業務負担の軽減は。

答 年間で光熱水費約100万円、人件費約290万円の削減を見込んでいます。また、定まった休みがあることにより精神面の負担を軽減できると考えます。

問 休館日を設けることのマイナス面はないのか。

答 学校やこども園との連携は最も重要な事業と位置づけ、

これまでどおり取り組みます。また、休館日明けの本の返却数の増加が見込まれますが、人員を多く配置するなど対応を検討します。

問 職員・教育委員・協議会委員からの意見について。

答 協議会委員からは「学校との連携は現在の取組に影響のないようにお願いしたい」等の意見があり、大半は休館日設定に肯定的でした。教育委員からは「来場者へアンケートを取ってはどうか」「市民への周知は一定期間必要」等の意見がありました。職員の反対意見はありません。

問 市民からの意見について。

答 休館日を設けることについて丁寧な説明が必要と考えます。また、利用者へのアンケート実施を準備しています。